

新型コロナウイルス感染症への不安を抱え、PCR 検査を希望される妊婦の方へ (検査申込書)

PCR 検査を受ける前に、以下を御理解のうえ、検査の実施の有無をご検討ください。
分からないことは、検査を受ける前に医師にご質問ください。

- 検査は、妊婦が希望する場合に任意で行われるものです。ただし、例えば陣痛が発来しているなど、その時点の妊婦の状態によっては、医師の判断により新型コロナウイルス感染症の検査よりも必要とされる処置が検査より優先される可能性があります。
- 検査は唾液で行います。自宅で採取した唾液を、かかりつけの産婦人科医療機関に提出します。
- 検査の性質上、「偽陽性」「偽陰性」が一定の確率で起こりえます。
偽陽性：実際には感染していないのに結果が陽性に出ることです。(約0.01~0.1%)
偽陰性：実際には感染しているのに結果が陰性に出ることです。(約20~30%)
- 本事業の対象回数は1回のみです。

検査結果はあくまでも「検査した時点」での判定であり、その後の妊娠期間中に感染する可能性もあります。検査の結果にかかわらず、感染リスクを回避するよう心がけておきましょう。

妊娠中に新型コロナウイルスに感染しても、基礎疾患を持たない場合、その経過は同年代の妊娠していない女性と変わらないとされています。一方で、妊娠後期に感染すると、早産率が高まり、妊婦本人も重症化する場合があることが報告されております。

高年齢での妊娠、肥満、高血圧、糖尿病などが新型コロナウイルス感染症の重症化のリスク因子であるという報告もあり、このような背景を持つ妊婦の方は、特に感染予防に注意してください。

また、妊娠中、授乳中、妊娠を計画中の方も、ワクチンの接種勧奨の対象としており、時期を問わず接種をお勧めしています。

上記説明をふまえて、

令和 年 月 日

住所

「検査を希望します」

署名

検査結果連絡先

説明者(医師)氏名:

(医療機関名)

(検査結果連絡日)